

おもちつき大会

開催予定



日時：2019年3月17日(日)
10:00~12:30
場所：草津まちづくりセンター
参加費：無料
持ち物：エプロン・マスク・三角巾・水筒
手拭きタオル

対象：草津学区在住の小学生
募集期間：2月25日(月)~3月6日(水)
申込み：小学校のたびまるボックス
草津まちづくりセンター窓口又はFAXでも受付けます。

お問い合わせ
草津まちづくりセンター
電話 077-564-4999
FAX 077-564-4922

インフルエンザ等の流行、その他やむを得ない事情の場合は中止になります！

防災倉庫を設置しました

スコップ、消火器、ヘルメットなどとともに防災用具を保管します。今後必要と思われる防災用具を順次整備していきたいと思っております。



年末大掃除のお礼

昨年12月15日(土)に草津まちづくりセンターの自主教室の皆さんにご協力をいただき、普段行き届かない所まで掃除をして下さいました。おかげさまでとってもきれいになり、ありがとうございました。

草津まちづくりセンターからのお知らせ

草津まちづくりセンターの駐車場が狭く皆様にはご迷惑をおかけしています。10台の駐車スペースしかございませんので、ご協力をよろしくお願い致します。

お知らせ

	卒園・卒業式	入園・入学式
草津中学校	3月12日(火)	4月9日(火)午後~
草津小学校	3月19日(火)	4月9日(火)
草津幼稚園	3月15日(金)	4月15日(月)
草津中央おひさまこども園	3月15日(金)	4月5日(金)
草津第二保育所	3月22日(金)	4月5日(金)
カトリック幼稚園	3月21日(木)	



草津学区

ひと・まちいきいき通信



発行：草津学区ひと・まちいきいき協議会 広報委員会
事務局：草津まちづくりセンター
TEL/077-564-4999
FAX/077-564-4922
ホームページ <http://kusatsu.or.jp/machikyou/kusatsu/>

新年あけましておめでとうございます

謹んで新春のお祝いを申し上げます。皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。日頃は草津学区ひと・まちいきいき協議会に賜りましたご支援、ご協力に対し厚くお礼申し上げます。さて、平成の時代も4月末日をもって終了しようとしています。昨年は全国的に大規模災害の多い年でありました。草津学区では、災害対策に対する意識が向上してきた中で、「草津学区防災計画」を作成しているところです。一方、平成30年度から取り組んでおります「子どもから高齢者までが安心して暮らせる地域づくり」「地域で育ち・地域が育てる」住みよいまちづくりを本年も引き続き取り組んで参りますので、皆様のさらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。



草津学区ひと・まちいきいき協議会
会長 馬場 治

謹賀新年

今年もどうぞよろしくお祈りいたします。

草津学区ひと・まちいきいき協議会 一同



日本は世界有数の地震国

地震が起きたらどうするか?

知識編



大きな地震が発生したら、冷静に対応するのは難しいもの。しかし、一瞬の判断が生死を分けることもあります。地震が起きても「あわてず、落ち着いて」行動するために、以下の行動パターンを覚えておきましょう。

地震発生

- 落ち着いて、自分の身を守る
- 火の始末はすばやく
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する



1~2分

津波、山・がけ崩れの危険が予想される地域はすぐ避難

- 火の元を確認、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認
- 靴をはく

3分

- 余震に注意

5分

- ラジオなどで情報を確認
- 家屋倒壊などの恐れがあれば避難する



5~10分

- さらに出火防止をガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る。



10分~数時間

- 消火・救助活動



~3日くらい

- 壊れた家には入らないこと

- 自主防災組織を中心に行動を
- 助け合いの心を



避難生活では

草津市防災ハンドブックより抜粋

市長とまちづくりトーク

12月14日(金)午後7時からまちづくりセンターで「市長とまちづくりトーク」が開催され、草津学区の町内会長と草津学区ひと・まちいきいき協議会の会長はじめ役員、委員長が出席しました。あいさつの後、「草津学区における今後のまちづくり」のテーマに沿って、草津学区から提起した①防犯・防災対策②まちづくりセンターのあり方について意見交換をしました。参加者からの意見に対し、市長はじめ担当部長から市の考え方や意見が述べられました。



①では、草津学区の中心部分は、街並みは変わりましたが、宿場町でしたので依然として木造住宅が密集しており、災害に強いとはいえない状況です。市からは、何らかの対策は必要であり検討しますが、大変難しく困難な課題ではあり、意識の向上と自助共助による減災も考えなければならぬだろうとのことでした。②では、利用率が高い一方で周辺は住宅街であり、また駐車場が狭いことによる苦情が増加しています。これについては、現状で対応できる範囲で考えようとのことでした。皆様方の熱心な意見交換により、草津学区のまちづくりの向上に努めていくこととなりました。



学区子ども会 書き初め会

12月22日(土)に草津まちづくりセンターにて43回目となる『書き初め会』が行われました。1年生から6年生まで46名の子どもたちが参加し、和気あいあいとした雰囲気の中、のびのびとした字を書き上げました。1~2年生はお手本の字を見ながらゆっくりと丁寧に硬筆を、3~6年生はバランスの取り方にも注意しながら各々の好きな言葉を半紙にしたためました。今年の作品展は開催されませんでした。それにもかかわらず多くの子どもたちが参加してくれました。子どもたちの書いた作品は冬休みの宿題として学校に提出されています。



学区老人クラブ連合会

友愛研修会『交通安全教室』を開く

高齢者の交通安全が大きな社会問題となっていますが、草津学区では老人クラブから参加した「交通安全師範学校」で学んだ「動画KYT(車を運転中の危険予知自己診断)」が大変参考になりましたので、草津警察署に再度依頼して交通安全教室を開催しました。動画KYTとは実際の交通状況をスクリーンに映った動画を見ながら危険を予知し、結果を受講者同士が議論しながら二輪車や四輪車を運転する際の安全を学ぶものです。自分では安全と書いていても思わぬ落とし穴があり、改めて大変良い勉強になりました。その後、DVD「きずな町物語」を鑑賞して事故や犯罪から身を守るための心構えを学びました。

